

地域と観客との関わりを探り、シニカルに滑稽に日常の動作を紡ぎ出す
遠田 誠主宰“まことクラヴ”、山口に出現！



YCAM パフォーマンス ラウンジ #3

ダンス公演

まことクラヴ 「事情地域＜山口編＞」

演出・構成：遠田 誠

振付・出演：まことクラヴ (江戸川祀丸、太田博久、斉藤栄治、長井江里奈、中森下真樹菜、遠田 誠)

演奏・出演：大岩航平(ヴァイオリン)、古南文秀(パーカッション)

2008年4月25日(金)、26日(土) 各日 19:00 開演 (30分前開場)

山口情報芸術センター ホワイエほか

※ 3月14日(金)～16日(日)、作品内で使用する映像の撮影を山口市内各所にて行います。

神出鬼没な怪しいダンサーをお見逃しなく。

関連企画：

■遠田 誠による「振付創作ワークショップ」リレー編

ワークショップ：4月12日(土)、13日(日)、19日(土)、20日(日) 各日 10:00～17:00(最終日を除く)

発表公演：20日(日)15:00～

■「YCAM 茶話会～舞台が10倍楽しめる方法、教えます。vol.4」

4月20日(日) 16:00(予定) ワークショップ発表公演終了後

主催：財団法人山口市文化振興財団 制作協力：ハイウッド 助成：平成20年度文化等拠点形成事業
企画制作：山口情報芸術センター(YCAM)

この度、山口情報芸術センターでは、劇場空間はもちろん、電車や街角などの屋外をも舞台に、ジャージ姿で作品を発表する遠田 誠主宰のダンスカンパニー“まことクラヴ”の「事情地域＜山口編＞」を行います。これは、＜劇場＞と、地元の＜街＞のあり方にスポットをあて、その関係を観客と共有するダンス作品のシリーズで、東京都吉祥寺市、石川県金沢市について山口は第3弾となります。

■ “行為”と“無為”、その境界線とは——。

“見せる動き”と“無意識的な動き”の間を浮遊する作品を展開する遠田 誠。

サラリーマンの名刺のやりとりや、飲食店でのレシートの取り合いなどの日常をとりまく、些細で、マニュアル化した動きを巧妙に紡ぎだし、シニカルに、そして滑稽にダンスへと変換する“まことクラヴ”。主宰であり部長の遠田 誠は、踊り手と観客との関係を常に意識し、公演会場のある街(=場)を深く観察し、観客の暮らす日常生活の中に秘められた意識や記憶を、作品の中で取り扱っていきます。

現在、コンテンポラリーダンス界で注目の振付家の一人である遠田は、自らの活動を“部活動”と称し、本人を含めたダンサーであるメンバー全員はジャージ姿の“部員”として踊ります。これは、ある日、修学旅行中の生徒が事件に巻き込まれたかのように失踪し、十数年後に同じジャージ姿で街中出现し始めたという、空想上の事件から作品展開をしているものです。

遠田 誠自身は、振付家として、2007年国内の舞踊批評家による組織、日本ダンスフォーラム(JaDaFo)の“第1回日本ダンスフォーラム賞”を受賞。また、ダンスカンパニーの“まことクラヴ”は、2005年“東京コンペ#2 ダンス&パフォーマンス部門”にてダンスバザール大賞と、2006年にはトヨタコレオグラフィアーワードにて“オーディエンス賞”を獲得するなど、年々注目を浴びてきています。



■ 3月14日～16日、湯田温泉、山口駅前商店街、観光名所と市内各所にジャージ姿のダンサー現る！

今回の「事情地域＜山口編＞」では、山口市内各所で、ダンス映像を撮影し、作品の中で使用します。住み慣れた街の風景の中に、突如出現する怪しい姿のまことクラヴのメンバー。これまでも、岡山では電車や市役所の中で、また滋賀では劇場のカフェとロビーで、乗客や店員のようにメンバーが潜み、突如、動きを拡張しながら、一つのダンス作品へと融合させていきました。今回は、遠田 誠は、昨年夏に山口市内をリサーチし、場の可能性を、湯田温泉、商店街、市内の各観光名所に見い出しました。遠田の目には、この街がどのように映ったのか、そして、観客—場—ダンサーの関係をどのように作品に仕上げていくのか、ご期待ください。



Photo:ji:n

“諸般の事情により、やむを得ず踊り出す事がありますので、予めご了承下さい”

西の京・山口を舞台に、地域の、業界の、団体の、個人の、その他諸々の“事情”が縫れ合い、反応し合った先で、劇場と街との境界線の在り処が次第に浮き彫りにされてゆく。独白形式によるエッセイ風舞台作品。

(遠田 誠「事情地域＜山口編＞」チラシより)

新しい表現の可能性を提示する作品を紹介する YCAM パフォーマンス ラウンジ。ぜひこの機会に、YCAM パフォーマンス ラウンジ#3 まことクラヴ「事情地域＜山口編＞」をご紹介しますよう、よろしくお願いいたします。

アーティストプロフィール

◎遠田 誠 えんだまこと

振付家・ダンサー。1992～1995年、作曲家・水嶋一江の初期舞台作品に参加し、1995～2004年、ダンス・カンパニー“伊藤キム+輝く未来”に旗揚げより参加。国内外での数多くの作品に出演。平行してソロ作品の発表、他振付家作品への出演、ワークショップ、路上パフォーマンス等を行う。

2001年、“まことクラヴ”を発足。初代部長に就任。

2004年度セッションハウス・レジデンスアーティスト。

2007年、第一回日本ダンスフォーラム賞受賞。



◎まことクラヴ

さまざまな物事のハザマ、境界線の在り処を探る為、2001年に発足した部活。ダンス、映像、演奏、諧謔、グラフィック・デザイン等の手法を駆使し、背番号付のジャージ姿で劇場のみならず美術館、映画館、電車内、商店街、路地、駅のホーム、歴史建造物内他あちこちに出没。

2005年『東京コンペ#2 ダンス&パフォーマンス部門』にてダンスバザール大賞を受賞。

2006年『トヨタコレオグラフィアワード』にてオーディエンス賞を受賞。

www.makoto9love.com



Photo.nobuyoshi takagi

関連イベント

■遠田誠による「振付創作ワークショップ」リレー編

プロのダンサーと一緒に参加者が独自のダンス作品を制作するワークショップシリーズ。山田うん、伊藤千枝(珍しいキノコ舞踊団)に引き続き第3弾の企画です。最終日には参加者による作品発表公演を予定。館内各所を使い、リレー方式でダンスを見せる発表公演もお楽しみに。

講師：遠田 誠

日時：ワークショップ：4月12日(土)・13日(日)・19日(土)・20日(日) 各日 10:00～17:00※原則4日間通し
発表公演：20日(日)15:00～

会場：山口情報芸術センター

対象：ダンス作品を自分で作ってみたい方(年齢・経験は問いません)

定員：15名

参加費：3,000円(通し)

申込締切：4月5日(土)

ワークショップ申込方法：葉書・FAX・e-mailにて、住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日(保険適用のため)、電話番号・e-mail等連絡先を記入の上、お申し込みください。

〒753-0075 山口市中園町7-7 山口情報芸術センター

TEL.083-901-2222 FAX.083-901-2216 e-mail: furituke08@ycam.jp

■「YCAM茶話会～舞台が10倍楽しめる方法、教えます。 vol.4」

YCAM劇場担当スタッフが、ダンス作品鑑賞を楽しむ為のポイントを茶話会形式で解説する、鑑賞初心者でも楽しめるレクチャーシリーズ。今回は、遠田 誠をゲストに迎え、<場>から生み出される踊りについてお話しします。

日時：4月20日(日) 16:00(予定) ワorkshop発表公演終了後

会場：山口情報芸術センター ホワイエ 参加無料

概要

YCAM パフォーマンス ラウンジ #3

ダンス公演 朧ことクラヴ「事情地域<山口編>」

演出・構成：遠田 誠

出演：朧ことクラヴ (遠田 誠、江戸川 卍丸、太田博久、齊藤栄治、長井江里奈、中森下真樹菜)

演奏・出演：大岩航平(ヴァイオリン)、古南文秀(パーカッション)

日時：2008年4月25日(金)、26日(土) 19:00開演(30分前開場)

会場：山口情報芸術センター ホワイエ

料金：全席自由 一般 1,500円 any会員/特別割引 1,200円 当日 1,800円

※当日は割引の対象になりません。

チケット情報：一般発売：3月9日(日)～

インターネット <http://www.ycfcp.or.jp/> (24時間受付) ※要事前登録

電話/窓口 山口市文化振興財団チケットインフォメーション(YCAM内)

TEL.083-920-6111 ※10:00～19:00(火曜休館)

主催：財団法人山口市文化振興財団

制作協力：ハイウッド

助成：平成20年度文化庁芸術拠点形成事業

企画制作：山口情報芸術センター

- 3月に行われる山口市を舞台にしたダンス映像撮影のご取材を承ります。ご希望の方は、撮影スケジュールをお伝えしますので、お手数ですが下記までお問い合わせください。
- プレス用写真、映像をご入用の方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ： 山口情報芸術センター 四元朝子(よつもと ともこ)、福田 幹(ふくだ みき)
〒753-0075 山口県山口市中園町7-7 TEL:083-901-2222 FAX:083-901-2216
E-mail: information@ycam.jp <http://www.ycam.jp>

■特別割引について

特別割引は、青少年(18歳未満)、シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名が対象。
未就学児入場不可。

■託児サービス

対象：0才(6ヶ月)以上

託児時間：開演の30分前から終演30分後まで

料金：お子様1人につき500円、2人目以降は1人につき300円

申込方法：4月18日(金)までに上記チケットインフォメーションまでお申し込みください。

■車椅子席 事前にお問い合わせください。

<山口情報芸術センター(YCAM)へのアクセス>

■JR新山口駅から

- ・JR山口線湯田温泉駅下車、徒歩25分/タクシー5分
- ・JR山口線山口駅下車、徒歩25分/バス10分(中園町か済生会病院前下車)/タクシー5分
- ・防長バス30分、中園町下車

■自動車利用

- ・山陽自動車道で防府東ICから約30分 ・九州・中国自動車道で小郡ICから25分